

大塩小学校 生徒感想

話を聞いてよくわからなかった事もあったけど、丁寧に話を勧めてくれたからすごく良かったです。落下傘という言葉も聞いたことがなかったけど、パラシュートという意味があるとわかって良かったです。

戦争をしてもなんの特にもならないと思ったし、世界では、色んなところで戦争を行っているんだと思って怖いです。日本も昔戦争をしていて多くの人が死んで、悲しいです。その出来事を忘れないように、今も戦争遺跡が残っているとわかった。

戦争のことがいっぱいしれたので良かったです。話が詳しくきけたので嬉しかったです。

今ウクライナで起きているウクライナ侵攻の話や広島原爆投下話を聞いて僕も平和が大切なんだなと思いました

すべてのお話がすごく、深かった。 やっぱり、戦争をやって、得することがないんだなと思った。

僕は戦争の被災場所などを最近テレビで見る機会はあるけど昔の人のように実際に戦争を見たり感じたりして戦争に関わったことがないのであまり気持ちがわからないけど攻められる側は十分嫌な気持ちだと思うけど攻める側の人の中にも攻めたくないという人もいると思うから攻守どちらも嫌な気持ちの人がたくさんいると思います。

僕は、戦争のことを聞いてみて思ったのは、戦争で様々な人が亡くなっていることが分かりました。けど聞いて戦争をすることで領地を貰えることも分かりました。

三好正文さんの戦争話を聞いて姫路にも空襲が来たのは知らなかったので驚きました。戦争のことをかたってくれるのはいいことだと思いました。

今日は、三好さんに話を聞いて今世界ではいろんな問題が起こっているのだなと思いました。 昔に起きた戦争のことを知っているひとはもう数少ないけどそれを今の子供達に伝えるのは色んな人に覚えてほしいからかなと思いました。 特攻隊のことは昔にお母さんに教えてもらっていたけどパラシュートに最後の言葉が書かれているのを見て悲しい気分になりました。

三好さんの話を聞いて、戦争の激しさや残酷さがよくわかった。だから戦争はやってはいけないことだと、改めて実感しました。将来戦争のない国になっていたら良いなと思いました。

戦争のことが分かった。姫路で起きた戦争で焼けた橋など、姫路城は焼けなかったことなど分かった。ウクライナの戦争の話を知った。途中歌を流していいと思った。初めて聞いた。戦争が起きてほしくないと思った。

今も戦争をしている国があって沢山の人が死んでしまっているのでも1日でも早くおさまれば良いなと思いました。これからも戦争がどの国でも起こることがなく平和に暮らすことができればいいなと思いました。

自分が知らない出来事や昔のことがたくさん知れて良かったです。戦争のことについてどこどこが戦ってるのかとかどこの国が戦争のことを賛成しているのか知れて良かったです。日本にも広島などに落とされていて嫌だなーと思いました。

三好さんの話を聞いて私は姫路城に黒い網をかけるだけで姫路城は守られるのはすごい話だなと思いました。あと2回の空襲で500人くらいの死人が出ていることにびっくりしました。三好さんは最初世界では大変なことが起こっていると言っていて話を殆ど聞いてからほんとにすごいことになっているんだなと思いました。日本はそういう戦争は起こってほしくないです。

取材に行った体験や記事などを出してくれてとてもわかりやすかった。平和というテーマでたくさんのお話を聞けてよかった。

あまり戦争のことについて知ってなかったり、戦争についての話について聞いたことが少なかったから、三好さんのお話を聞いて、姫路にも空襲が来たことに驚きました。空襲があったのに、なぜ姫路城が残っていたのか不思議だったけど、「黒い網で覆っていた」ということを初めて知りました。間近でこういうお話を詳しく聞いたことがなかったので、嬉しかったです。自分が知らない話や、今のウクライナとロシアの戦争の状況も混じあわせたりしていて、わかりやすく教えてくれました。

戦争の残酷さが分かった。今起きているロシアとウクライナの戦争が今どうなっているかや、昔姫路であった空襲についてもわかった。戦争は、関係のない市民達にも、まきぞいになって、すごく怖いなと思った。

SDG s の学習みたいに世界の現状、自分を考えさせられる授業だったと思う。自分は平和に生きているけれども、世界の裏側、日本から遠く離れた国は平和じゃなく、楽しく生きていないかもしれないという事を知った。だから、自分たちがどんなに平和でも世界全体が平和じゃないと「平和」と言わないと自分は考えました。なので、常に世界、「世の中の現状を知る」という事が大切だと思いました。

戦争はいいものではないとはわかってたけど話を聞いて本当に戦争は良くないということがちゃんと伝わりました。

戦争は何も産まないただ自分の国が壊れるだけ、プーチンは自分の国を犠牲にしてまでウクライナを取りたい、よくわからないことを考えている。今日のお話を聞いて戦争もだめだし、ただただ見ているだけではなく自分たちにできることをやりたい。

話を聞いて、まず思ったのが戦争は人殺しと言うことです。戦争はメリット0%デメリット100%だとおもいます。抵抗するにしても人を殺すのは、どんな偉い人でも重い罪です。このような戦いは世界には、必要ないと思います。

空襲や今起きているウクライナや、ロシアの戦争などを聞いて思ったのが、空襲が姫路であったといっていて自分は姫路に住んでいるのにわからなかったり、今日そのお話が聞けて良かったです。今問題となっているウクライナとロシアの戦争のお話では知っていることもあったので、自分の記憶と合わせながら聞くことができました。

やっぱり新聞記者の人だからめっちゃ話が上手で、わかりやすかったし、テレビに写してた資料も見やすくて、戦争の重大さとか将来へ語り継がなければならないこととか物凄く説得力がすごくて、戦争は人の死だけをうむんだとわかりました。今回は忙しい中来てくださり有難うございました。

ぼくは、おじいちゃんに戦争のことをよく聞いたりニュースをみたり新聞をみたりして知っているけどあまり詳しく知らなかったけど三好さんのお話を聞いてニュースや新聞よりも詳しく聞けたからよかった。前より戦争について興味をもてた。

戦争の話を聞いて、戦争はたくさんの命をうばい、良いことはないことがわかりました。戦争は恐ろしいもので、今ロシアとウクライナが戦争をしているなか、日本に戦争がないことは本当に幸せなことなんだと思いました。

話を聞いて、今の戦争をやめてほしいと思った。みよしさんのおじいちゃんが戦争でなくなって、戦争はダメと思った。どこの国も戦争をせず、平和にすれば、だれも死なずにすむから平和にすればいいと思った。

私は、お話を聞いてやっぱり戦争は恐ろしいなと改めて思いました。私は、未来に起きる地震とか、どうやって死ぬのかとか死んだらどうなるのかみたいな未来に起きる怖いことを考えるのが恐ろしくて未来に目を向けられないです。でも三好さんのお話を聞いて過去にはこんな恐ろしいことが起きて戦争中の人たちはそれをのりこえてきたからいまがあるんだなと思いました。また、戦争で家族などをなくしたりしたひともしんない人達が当時の戦争のこととかを伝えてくれるから今のワタシたちが戦争のことを学べるんだなと思いました。だから三好さんの話とか自分で調べたことなどをまだ戦争のことを知らない人たちや戦争に賛成している人たちに戦争のことを伝えたいと思いました。

姫路市内にいくつもの遺跡が残っていたのがとてもびっくりしました。それにもう一つびっくりしたのがパラシュートに親への最後のメッセージ（寄せ書き）を書いたのがとてもすごかったしびっくりしました。私は総理大臣にはならないけれど他の誰かがなるとすればこの世界を変えてもらいたいです。

最近あまり聞いていなかったロシアとウクライナ戦争を聞いてウクライナが可愛そうだなと思った。戦争は関係ない人の命まで奪ってしまうのでいけないことだなと思った。

今まで知らなかったことを学びました。ウクライナ戦争の話を聞いてどれだけこの日本が平和だということがわかりました。今でもウクライナでは、戦争をやり続けていると思うととても悲しくなりました。戦争をしてもたくさんの命がなくなるだけだから改めていまやっている戦争をやめてなと感じました。

戦争の話を聞いて、自分も戦争がない世界をつくりたいなと思いました。戦争でたくさんの人の命が奪われて、たくさんの人が悲しむから、戦争は嫌いです。

戦争のことを詳しく言ってくれたのでとても良くわかった。最近あまり戦争の話を聞かないけど毎日人が死んでしまっていることを聞いてなんだか関係のない人たちまで巻き込まれて死んでしまうという悲しい終わり方をしていることがわかったので二度と戦争は起こしたくないなと思いました。

神戸新聞の三好さんは色々な場所で色々なことについて取材をされていてすごいと思いました。戦争などについてくわしく知ることができたので良かったです。話を聞いて、戦争をしてはいけないことがとても分かりました。今、日本に戦争がなくて良かったと思いました。これからも日本は、平和な国であり続けてほしいです。

学校で平和のことについて学ぶのは初めてだったけどスライド付きのお話でわかりやすかった。戦争の辛さの話や建造物を今生きている人に残す活動する活動は自分も大切だと思いました。二度と同じことが起きないように願っている人はたくさんいるのに平和が訪れないのは悲しいと思いました。色々な戦争があるけれど得られるものが大きかったとしてもそれ以上の犠牲もあることをは忘れてはいけないことを各国の大統領の人たちにも知っていてほしい。